

愛媛県 武道館 だより

第10号

平成19年8月
愛媛県武道館発行
〒790-0948
松山市市坪西町551
(☎089-965-3111)

「平成19年度武道体験フェスタ」 開催

夏休みに入り、梅雨明け直後の7月29日、愛媛県武道館主道場で「平成19年度武道体験フェスタ」が開催されました。この「武道体験フェスタ」は、愛媛県武道館と県内の9武道団体が共催で実施し、誰でも参加できる体験型のイベントです。これまで、武道の経験のない方にも、武道を体験してもらい、興味と関心を深めてもらうことを目的に、毎年開催しています。今年は、2017年に愛媛県で開催される国民体育大会のPRイベント「感動・快汗！チャレンジスポーツ・イン中予」と併せて行われました。

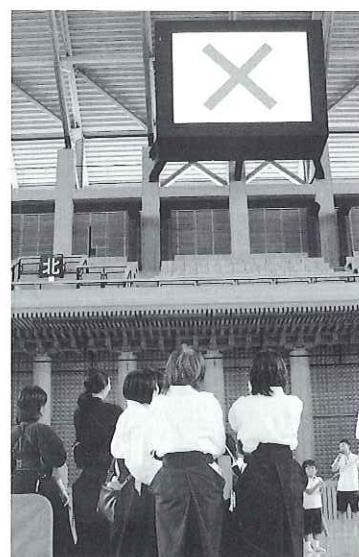
午前10時から主道場を5つのブロックに分けて、まず、相撲・少林寺拳法・弓道・剣道・合気道の種目の体験が行われました。弓道は、高段者の先生方のご指導のもと矢を実際に射る体験ができ、列ができるほどの盛況でした。合気道では、相手の力を利用する簡単な護身術を習い、お互いに技を掛け合う姿が見られました。

正午からは、武道に関する○×クイズを行い、「アマチュア相撲では女性だけの世界大会が開催されている。○か×か？」などという難問に一喜一憂する中、楽しく武道の知識を深めました。

昼休みを利用して、武道館の施設を紹介する「武道館見学ツアー」も行われました。県産品を取り入れた世界に誇る愛媛県武道館の充実した設備を見学していただきました。

午後からは空手道・なぎなた・銃剣道・柔道の4種目の体験教室が行われ、小さな子供さんがなぎなたや空手に挑戦したり、小学生が同じ年頃の経験者から銃剣道の指導を受けたりする姿が見られました。

10年後に開催される国体では、今回この「体験フェスタ」に参加していただいた小学生が中心の世代となります。武道をはじめスポーツに日頃から親しみ、愛媛での国体で活躍する選手が育ってくることを願っています。



第51回直心影流薙刀術 国際温習大会に参加して

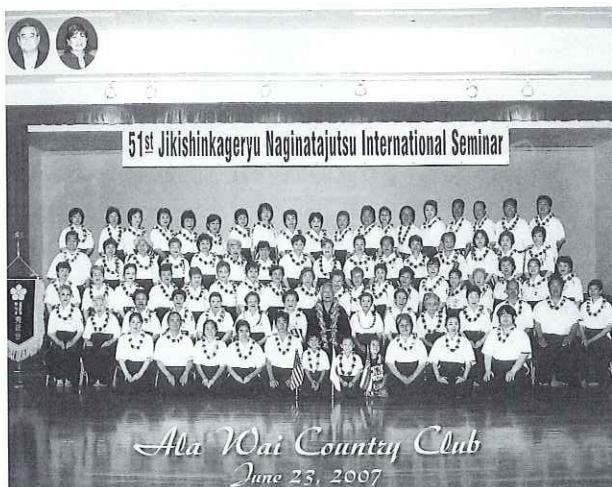
愛媛県なぎなた連盟
今川 潤子

第51回直心影流薙刀術国際温習大会が6月23日、24日両日、ハワイ、ホノルル市アラワイ・カントリークラブ体育場において開催されました。参加者は日本から110名とハワイ会員30余名とボランティアの方でした。

直心影流薙刀術を御存知ない方も多いと思いますので、ここで少し説明させていただきます。直心影流薙刀術の始祖は松本備前守紀政元（きのまさもと）と言われています。今から450年前、関東の鹿島の太刀と関西の鞍馬流の長所をとって、室町時代の末期、鹿島神伝神陰流（かしましんしんでんしんかげりゅう）という新剣法を創始したものに始まり代々伝えられてきました。七代業孫より直心影流薙刀（じきしんかげりゅうなぎなた）として固定し十五代園部秀雄先生により秘伝の形25本を定め今日に至って居ります。現在学校で指導される全日本なぎなた連盟の「新しいなぎなた」は、この「直心影流薙刀術」と古流の「天道流なぎなた」この2つが母体となって戦後に作られたものです。

直心影流薙刀術温習会は半世紀余の歴史を持ち、土佐藩主山内公夫人 横子先生と十五代園部秀雄先生の提唱で高知で産声をあげ、以来毎年1回主管地へ日本全国から会員が集い研修する素晴らしいイベントです。2年前の第49回は愛媛が主管地となり、落成後間もない愛媛県武道館を会場にして行いました。素晴らしい環境に建つ武道館、館長様はじめ職員の方々の多大な御協力をいただき、素敵なボスターまで作っていただき、特産の愛媛みかんも一緒に、大いに面白をほどこした次第でございました。

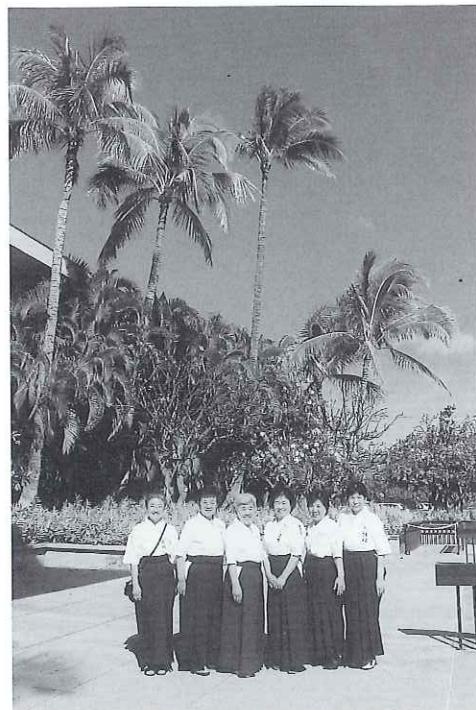
今回は国際温習会として初めての外国での大会でしたが、ハワイ州及び日本総領事の方々の御理解と支援を受け、「アロハ」の声に迎えられて盛会となりました。開会式冒頭に日系3世の方々によってアメリカ国歌・日本の国歌君が代・ハワイ州の歌が唱われました。異境の地で聞く君が代には感慨一入のものがありました。式典はホノルル市長、日本総領事の歓迎の辞。宗家十八代園部正美先生の靈劍四方切の儀式に続いて、先生方の演武と鎖鎌の技が披露されました。ハワイ会員の皆様は初めて目にする先生方の技をくいに入る様に見ておられました。研修会は2日間で段級別に分れて先生方のご指導を受けましたが、日本からハワイに渡って35年、薙刀の指導を続けて来られた三浦花枝先生



（75歳）が、会員の一人一人に基本を正しく指導し、直心影流薙刀術の心と技をご指導されているのには、会長の宮本綾子先生も絶賛されておられました。異国の地で日本古末の武道を伝える三浦先生の気力。それを受け止め、伝えていこうとする会員の方々の努力には頭が下がります。一太刀一太刀真剣なお稽古。火花の散る様な技を受け止めた瞬間、文化の違い・言語の違いを乗り越えた充実感を感じました。

休憩時間はリラックスタイム。なぎなたの先に木製スプーンをしばり付け茹卵をのせて日本対ハワイのスプーンレース。卵が落ちて殻が割れ黄味が転げ出て大笑い。また、美しいワイキキの浜を一望する都ホテルでの懇親会。薙刀の人達は芸達者と添乗員さんをうならせました。大取りはハワイの会員の方が歌って踊る高知の「よさこい音頭」、入れる合の手は「面（めん）・脛（すね）・胴（どう）」。私達もおどりの輪に入り大きな輪になり、めでたく終りました。

最終日には観光を行いました。ハワイの日本人墓地を通過する時、ガイドの話す日本人の移民の方々のご苦労や、第二次世界大戦にアメリカ軍兵士として参戦した日系二世の方々の悲哀。多くの日系人の犠牲と血のにじむ様な努力の上に現在のハワイの繁栄がある事を痛感しました。



常夏の国ハワイ。明るく楽しい人々、美しく色とりどりに咲き乱れる花々、七色に光る海。この美しい国に薙刀の技と心を伝えひろめた三浦花枝先生、またその技を守り伝えようとするハワイ会員の皆様のご活躍とご健康をお祈りし、この地に根付いた直心影流薙刀術のますますの繁栄を祈りつつ、帰国の途につきました。

もう一度、また会う日まで、心からの感謝と万感の思いを込めて。アロハ！！



Jikishinkage Ryu Naginata Jutsu International Seminar

(大会プログラムより なぎなたのイラスト)

都道府県対抗全日本女子柔道大会に準優勝して

愛媛県柔道協会強化育成委員会
愛媛県チーム監督

沖 秀和

平成19年6月16~17日(土~日)の2日間、岡山市にて第23回都道府県対抗全日本女子柔道大会が開催されました。我が、愛媛県チームは、去年まで大学選手中心のチーム編成で出場していましたが、今年より「ふるさと選手制度」が取り入れられ実業団・大学の選手を中心としたチーム編成により、上位を狙えるチームで出場することができました。

県外でも活躍する選手を含めた愛媛県出身の5選手により編成された愛媛県チームは、先鋒が 浅見八瑠奈選手(山梨学院大)、次鋒 宇高菜絵選手(コマツ)、中堅 宮本樹理選手(了徳寺学園)、副将 風戸晴子選手(愛媛県警察)、大将 徳永真梨恵選手(近畿大学)。浅見選手・宇高選手・宮本選手は、全日本強化選手。風戸選手は、元全日本強化選手。浅見選手は、フランスジュニア選手権48kg以下級で優勝。宇高選手は、2006柔道ワールドカップ57kg以下級代表選手。宮本選手は、2005柔道世界選手権57kg以下代表で活躍しています。

6月15日金曜日、5選手に各地より岡山へ集合してもらい、到着後軽い練習を行い監督会議・開会式に参加。全日本強化選手は、2日前まで全日本強化合宿に参加していてケガ等もしているため、マッサージ等などを行い早めに就寝しました。

試合1日目は、予選リーグで3チームによるリーグ戦が行われました。愛媛県の組合せは、長崎県と大阪府。1試合目は、長崎県との対戦で浅見・宇高・宮本・風戸とも勝利で4対0で勝利。2試合目は大阪府との対戦。大阪府は前大会3位の強敵。宇高・宮本・風戸が勝利して3対1で勝利して予選通過を決めました。

試合2日目は決勝トーナメントに入りました。決勝トーナメント1回戦は、山梨学院大の若い選手中心のチームで強敵です。先鋒 浅見選手は、大学の先輩が相手で引き分け。次鋒 宇高選手は、大外刈にて1本勝。中堅

宮本選手は、十字固にて1本勝。副将 風戸選手は一瞬のすきをつかれ袈裟固にて1本負。大将 徳永選手は、70kg以下級選手で相手は体重差のある選手で内股で技有を取られ優勢負けでした。2対2でしたが、辛くも内容勝ちで勝利を修めることができました。

準々決勝では開催地岡山県チームとの対戦となりました。アウェーの雰囲気の中での試合でしたが、選手達も身体が動きだし、浅見選手・宇高選手・宮本選手・風戸選手とも1本勝ちを修め4対1で勝利して初めてのベスト4に進出しました。

ここまで来たら選手達は、優勝を狙おうという気持ちが試合に出て、準決勝静岡県との対戦では、先鋒浅見選手は、横四方固で1本勝、次鋒宇高選手は十字固で1本勝、中堅宮本選手は小外刈で1本勝、副将風戸選手は優勢勝で4対1で勝利し、決勝戦に駒を進めることができました。

決勝戦の相手は東京都で実業団を中心としたチーム。先鋒の中村美里選手(渋谷教育学園)と浅見選手の対戦が力ぎになると思っていました。浅見選手は、中村選手との対戦で引分に持ち込み、後に繋げてくれました。次鋒 宇高

選手の相手は、佐藤佳江選手(セコム)、お互い帝京大OGでいつも対戦しているために苦戦していましたが、一瞬の隙をつき足払で効果勝ち。中堅 宮本選手の相手、笠原洵佳選手(全国警備保障)も帝京大OG同士で、かなりやりにくい相手で苦戦し、始めに大外刈で効果を取られましたが、宮本選手は、焦らずに相手との間合いを開け、相手が大外刈に来たとき後方に倒し有効を取り逆転にて勝利しました。副将の風戸選手の相手は中川愛子選手(警視庁)。全国警察官大会で戦った相手で、その時は負けているため前に出て先に技を出すという気持ちで戦いに挑み、試合の流れは風戸選手のペースで進んでいましたが、試合時間残り8秒、内股で投げられ技有りを取られ逆転負けてしまいました。勝敗の行方は、大将戦までもつれ込みました。大将 徳永選手の相手は手島知佳選手(警視庁)。徳永選手は前に出て行く試合をしましたが、熟練した相手のため内股で1本を取られ負けてしまいました。2対2ながら内容負けで、惜しくも準優勝となりました。



この準優勝は、強行スケジュールで出場してくれた選手・愛媛より応援に駆けつけてくれたご父兄・選手を育ててくれた指導者・コーチとして選手をまとめてくれた菅あゆみ先生・愛媛県柔道協会役員の先生方の一丸となった結果だと思います。みなさんへの感謝の気持ちで一杯です。この気持ちを胸に、来年こそは選手達と一緒に優勝を目指して頑張りたいと思いますので応援をよろしくお願ひ致します。

第23回都道府県対抗全日本女子柔道大会

平成19年6月16日、17日(岡山武道館)

▽予選リーグ

- 愛媛 4-0 長崎
- 愛媛 3-1 大阪

△決勝トーナメント

(1回戦)	(準々決勝)
[愛媛] 2-2 [山梨]	[愛媛] 4-1 [岡山]
(内容勝ち)	
浅見 引き分け 浅海	○浅見 横四方固め 芦田
○宇高 大外刈り 宮田	○宇高 大外刈り 加瀬野
○宮本 十字固め 石井	○宮本 小外刈り 滝口
風戸 けさ固め 江口○	○風戸 一本背負い 藤原
徳永 優勢 児山○	徳永 横四方固め 相原○
(準決勝)	(決勝)
[愛媛] 4-1 [静岡]	[愛媛] 2-2 [東京]
(内容勝ち)	
○浅見 大内刈り 望月	浅見 引き分け 中村
○宇高 大外刈り 川口	○宇高 優勢 佐藤
○宮本 小外刈り 杉山	○宮本 優勢 笠原
○風戸 一本背負い 松本	風戸 優勢 中川○
徳永 大外刈り 岡田○	徳永 小外刈り 手島○

平成19年度日本武道協議会設立30周年記念愛媛県(松山市)青少年武道錬成大会(銃剣道)を主管して

愛媛県銃剣道連盟

白石 昂史

平成19年7月14日から16日の間、愛媛県武道館において台風4号が接近する中、中四国各県から、受講生(小、中学生、高校生60名と指導者、役員24名)が参加し、中央派遣講師、兼坂弘道範士9段、昆野 優教士8段の熱意溢れる指導のもと、基本錬成を主眼に正しい銃剣道の普及と相互の親睦を図り、心身を鍛錬して、正しく、強く、逞しい人間形成に資することを柱に、3日間の錬成大会を実施いたしました。この間、両派遣講師の卓越したご指導と、受講者の熱心な受講態度により、基本、応用技の向上は著しく、また、錬磨を通じて他県の受講者との親睦も深まり、充分に初期の目的を達成出来たものと確信いたしております。

兼坂先生の指導の一つに、紙飛行機を各人が作成し、飛ぶ状態を体験させ、「折り目正しく奇麗に作成していれば真っすぐに飛ぶ、折り方が悪いと飛ばない、人間も小さい時から正しい基礎をしていれば素直にグングン上達していく。」など、小学生にもわかりやすく説明していただいたことが特に印象に残りました。

又この間、県武道館 秋川秀美館長をはじめ、関係職員の方々の心のこもったご指導・ご支援をいただき、大会運営が極めてスムーズに出来たことを心から感謝申し上げる次第であります。本当にありがとうございました。

最後に国民体育大会を10年後に控え、我が銃剣道を少しでも飛躍させるよう役員一同普及振興に努めて参りますので、各関係機関及び諸先生方のご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。

青少年武道錬成大会(銃剣道)に参加して

北伊予小学校5年

白石 尚也

僕は銃剣道錬成大会に参加するのは2回目です。東京と宮城県から先生が来ました。

僕はまだ防具は付けていません、本当は防具を付けて皆と同じように練習したかったです。

お父さんが今年も基本をしなさいと言うのでしました。東京の先生も基本が大事と言っていました。練習の中で、紙飛行機を作りみんなで飛ばしましたが、よく飛ぶ人、全然飛ばない人といろいろでした。後で先生が、「折り目をきちんとしていない人は上手に飛ばない、うまく飛んだ人は折るとき、正しくしているからだ。」と言われました。小学生のみんなも今から基本をしっかりしていれば、上手になれると言われました。岡山県の小学生を見たら、とても上手でした。僕も一生懸命練習して来年も参加して岡山県に負けないようにしたいです。

岡山の人は日本武道館に8月に行くと言っていました。僕も一度は日本武道館に行って試合をしてみたいのです。また、岡山県の人達とも友達になり参加してとてもよかったです。



愛媛県武道館からのお知らせ

愛媛県武道館の主な行事予定(8月中旬~10月)

開催日	行事名	主催・主管
8月18~19日 (土~日)	第4回全日本小学生体重別柔道選手権大会	(財)愛媛県柔道協会
8月25~26日 (土~日)	第42回全国高等専門学校体育大会(柔道・剣道競技)	弓削商船高等専門学校
9月2日 (日)	愛媛県選抜少年柔道大会	(財)愛媛県柔道協会
9月9日 (日)	第58回愛媛県剣道大会	愛媛県剣道連盟
9月22日 (日)	第31回テレビ愛媛杯ママさんバレーボール大会	愛媛県家庭婦人バレーボール連盟
9月30日 (日)	第18回極真空手四国大会	極真会館愛媛支部
10月7日 (日)	第38回愛媛県空手道選手権大会	愛媛県空手道連盟
10月14日 (日)	小学生クラス対抗30人31脚2007愛媛大会	愛媛朝日テレビ
10月21日 (日)	2007WJBL 第9回バスケットボール女子日本リーグ愛媛県大会 13:00 日立ハイテクガーズ VS 富士通レッドウェーブ 15:00 デンソーアイリス VS 日本航空JALラビッツ	愛媛県バスケットボール協会
10月27日 (土)	えひめ山の日の集い	愛媛県(森林整備課)

(大会日程等は、変更される場合があります)